

日 本 電 線 工 業 会 規 格

J C S

600 Vアルミ導体架橋ポリエチレンケーブル

JCS 4348 : 2024

無断複写禁止

Unauthorized Duplication/Copying is Strictly Prohibited

(一社) 日本電線工業会

2024年10月 改正

一般社団法人 日本電線工業会

まえがき

この規格は、日本電線工業会規格管理規程に基づいて制定した団体規格である。

この規格の適用は、知的財産権に関わるか否かの確認を含めて、製品の生産者又は規格の利用者の責任において行われなければならない。

この規格は、日本電線工業会 産業用電線・ケーブル専門委員会の審議によって改正したものであり 2024 年 10 月 31 日から発効し、発効の日から少なくとも 5 年を経過するまでに日本電線工業会の専門委員会の審議に付され、速やかにこれを確認し、継続、改正又は廃止の処置がなされる。

目 次

	ページ
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 種類及び記号	1
4 特性	2
5 材料, 構造及び加工方法	4
6 試験方法	5
6.1 外観	5
6.2 構造	5
6.3 導体抵抗	5
6.4 耐電圧	5
6.5 絶縁抵抗	5
6.6 絶縁体及びシースの引張り	5
6.7 加熱	6
6.8 耐油	6
6.9 巻付加熱	6
6.10 耐寒	6
6.11 加熱変形	6
6.12 難燃	7
6.13 発煙濃度	7
6.14 燃焼時発生ガスの酸性度及び導電率	7
7 検査	7
8 製品の呼び方	8
9 表示及び包装	8
9.1 ケーブルの表示	8
9.2 包装の表示	8
9.3 包装	9
付表	10
解説	17

600 V アルミ 導体架橋ポリエチレンケーブル

600 V Aluminium conductor cross-linked polyethylene insulated cables

1 適用範囲

この規格は、600 V 以下の回路に用いるアルミを導体とし、架橋ポリエチレンで絶縁し、塩化ビニル樹脂を主体としたコンパウンド（以下、ビニルという。）、ポリエチレン又はポリエチレン樹脂を主体とした耐燃性コンパウンド（以下、耐燃性ポリエチレンという。）でシースを施したアルミ導体架橋ポリエチレンケーブル（以下、ケーブルという。）について規定する。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS C 3005 ゴム・プラスチック絶縁電線試験方法

JIS C 3108 電気用硬アルミニウム線

JIS C 3612 600 V 耐燃性ポリエチレン絶縁電線

JIS C 3666-2 電気ケーブルの燃焼時発生ガス測定試験方法－第2部：電気ケーブル材料の燃焼時における pH 及び導電率による発生ガスの酸性度測定

注記 IEC 60754-2:1991, Test on gases evolved during combustion of electric cables – Part 2: Determination of degree of acidity of gases evolved during the combustion of materials taken from electric cables by measuring pH and conductivity (IDT) Amendment (1997-04)

3 種類及び記号

ケーブルの種類及び記号は、表 1 による。